

やる？やらない？ シニアリフォーム

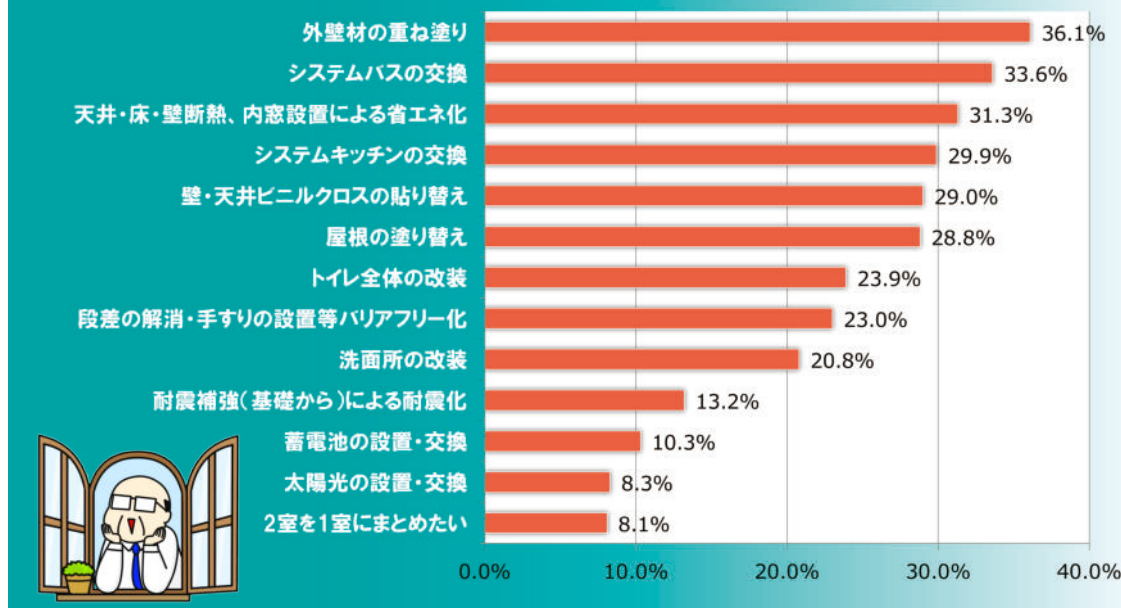
将来に備えて考えるこれからの計画

「シニア」って自分には関係ないと思った方、自分の事だとドキッとした方。今号は皆さんに関係のあるお話ですよ。ミドルだってヤングだっていつかはシニア。それにご実家の事も考えておかないと、です！
日本の60歳以上(2人以上世帯)の**持ち家率は9割を超えています**。(2019年度 内閣府「高齢者社会白書」より)

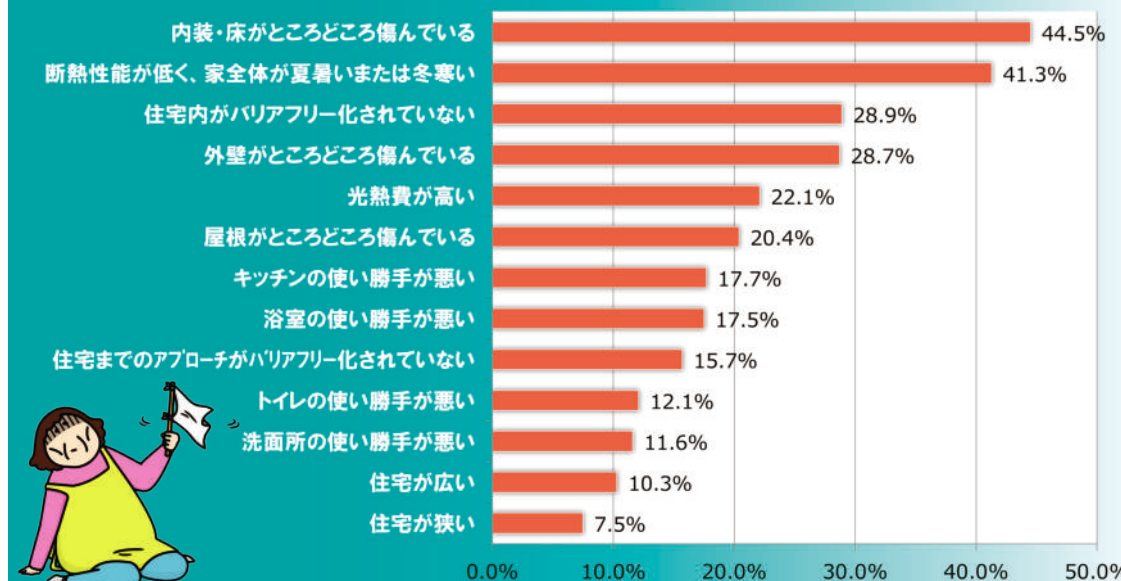
その中で全体の約3割が現在の住宅の困りごとに不安を感じており、その解決方法を「リフォーム」と感じている方が最も多くなっています。ただ、リフォームを実施する予定の方は約2割にとどまっており、**住宅の老朽化に課題を持ち、リフォーム等の必要性を認識しながら**金銭的理由等**に解決を見送るシニア層が約2/3存在**しているのです。(2018年度 内閣府「高齢者の住宅と住環境に関する調査」より)
右の表は2023年に行われた住宅金融支援機構がシニア層を対象に実施したアンケート調査の結果をグラフにしたものです。
①「長く住み続けるために実施したいこと」では**住宅の老朽化に伴い必要に迫られている項目**
②「住宅で困っていること」では**住宅の老朽化や心身機能の低下等**に起因する項目が上位に上がっています。

「現実にはリフォームにかけられる予算額」という調査では300万円を超えると急激に低下し、**300万円が1つの上限**となっています。

1 シニアのリフォームニーズ～ 長く住み続けるために実施したいこと



2 シニアのリフォームニーズ～ 住宅で困っていること



はい！ つむぎ建築舎 にお任せ下さい！

そんなお悩みをお持ちの方、つむぎ建築舎にお気軽にご相談ください！

「聴き手」の女性フランナーと二人三脚で、とことん話し合うのが「つむぎ」のやり方。初めてのご相談での聞き取りを基に作成させていただいたフランや概算見積りを元に、気になる部分や不安に思っていることを一つ一つ深掘りしながらイメージの共有をすすめ、理想のリフォームに近づけていきましょう！
ぼんやりしていたイメージや金額が着工前には頭の中でまとまってくるはずですよ。



もちろんあなたにぴったりの補助金や助成金があるのか、使えるかどうかのご案内から介護改修のご相談、資金のご相談、融資のご紹介もトータルでお任せ下さい！住宅の売買や相続に関しても専門家の方をご紹介します！



内容にご納得いただけたら、自社大工である「紡ぎ手」たちが責任をもって工事を行わせて頂きます。不安に思っていることなどあれば事前にお伝えください。出来る限りご対応させていただきます！
住みながらのリフォーム、部分的に自分でDIYしたいなんてご要望にもお応え出来ますよ。つむぎと一緒にご家族にぴったりのこれからの住まい、作りませんか？

イチョシの助成金はこれ！ 住宅省エネ2025キャンペーン

お住まいの省エネリフォームを支援します！
住宅省エネ 2025 キャンペーンをご存じですか？

●補助対象となるリフォーム工事の例

- 断熱改修工事 (屋根・壁・床断熱、内窓設置等)
- 省エネ設備 (太陽光発電、蓄電池、LED照明等)
- 省エネ設備 (高効率給湯機、エコキュート等)
- 省エネ設備 (高効率空調機、エコキュート等)
- 省エネ設備 (高効率給湯機、エコキュート等)
- 省エネ設備 (高効率給湯機、エコキュート等)

子育てグリーン住宅
子育て世帯に限らず、幅広いリフォーム工事が対象
最大60万円

先進的窓リノベ
2025年度
断熱性能の高い
ガラス・内窓・外窓・ドアが対象
最大200万円

給湯省エネ
2025年度
高効率給湯機 (エコキュート・ハイブリッド給湯機・エネファーム) が対象
最大20万円

●本キャンペーンとあわせてご活用ください！リフォーム工事に使える支援策●

住宅ローン減税
断熱改修工事を含むリフォーム等が対象 所得税から **最大控除額140万円**

リフォーム優待制度
省エネ対応リフォームを行った場合に、所得税や固定資産税を減額 詳しくはこちらから

所定額の **最大控除額60万～80万円** 固定資産税の1/3～2/3に相当する額を減額

住宅金融支援機構【グリーンリフォーム】
断熱改修工事または省エネ設備設置工事を含むリフォームが対象

優待引下げ制度あり！ 詳しくはこちらから

その他、「介護保険住宅改修費の支給制度」「住宅改修助成事業」「耐震改修設計工事」等の補助事業や、特別融資「リフォーム融資【高齢者向け返済特例】」等もご案内可能ですので、お気軽にお問合せください！！

私もそろそろ定年退職。これからの事を考えていかないといけない時期だな。この家に住んでいくのか、住みやすいマンションに引っ越すとか考えないと。どちらにしてもお金のかかる話になりそうだから妻や子どもたちとも相談しないと。お母さん、どう思う？

お母さんがそう言うなら少しリフォームでもして住みやすくするか。私はなんといっても今の狭くて寒い風呂を広いユニットバスに替えたいな。それに外壁や屋根をやり替えておけば長持ちするだろう。将来のために老後に優しい住まい、いいぞ～！

おっ！これは思いのほか難航しそうだ。。やりたいことと、資金のバランスが難しく素人には危ないぞ!! ひえ～！ 誰か助けてくれ (;'▽')

そうねえ。私としてはこの家には思い出もたくさんあるし、なんといってもお友達たちと離れたくないわ。ご近所づきあいや、お買い物をする場所って一からやりなおすって気合いりそうだし～子供たちもこの家を残してあげたら、住むなり売るなり出来るんからいいんじゃないの？

やだぁ、私は断然キッチンよ！娘のところのシステムキッチンの使いやすいくこと！もうこんな「おだいどころ」じゃあ料理する気にもならないわ。それにお掃除ロボットが使えるように、段差をなくして頂戴よ。

お金はないわよ。むにゃむにゃ。。

これってあぶない？まだ大丈夫？

自分で点検！**ハンドブック**

一般社団法人リビングアメニティ協会

つむぎ大工でもインスペクションを行えますので、フロの目でチェックしておきたい方はお声がけ下さい。

ダウンロードはこちら